オリンパスの事業と成長戦略

オリンパス株式会社（証券コード：7733）
広報・IR部

本日のご説明内容

１．会社概要

２．事業概要

（１）医療事業
（２）科学事業
（３）映像事業

３．将来に向けた取り組み（グローバルメドテックカンパニーに向けての挑戦）

４．株主還元

Copyright Olympus Corporation

１．会社概要

Copyright Olympus Corporation

会社概要

- 商号　　：オリンパス株式会社
- 設立　　：1919年
- 連結売上高　：7,865億円　（2018年3月期）
- 株式上場　　：東京証券取引所 市場第一部
  （証券コード：7733）
- 連結従業員数　：34,723人　（2018年9月末）
- 連結子会社数　：95社　　（2018年9月末）

100 YEARS
Endeavor for Better

石川事業場（東京都八王子市）

Copyright Olympus Corporation

オリンパスの経営理念

OUR PURPOSE
私たちの存在意義

世界の人々の健康と安心、心の豊かさの実現

Making people's lives healthier, safer and more fulfilling

Copyright Olympus Corporation

オリンパスの歴史

2019年　企業変革プラン「Transform Olympus」を発表

2016年　新中期経営計画「16CSP*」を発表

2012年　新経営体制が発足、ソニーと資本・業務提携

2011年　過去の損失計上の先送り発覚

2011年　インクジェットプリンタ事業を譲渡

2009年　分析機事業を譲渡

1975年　医療用硬性内視鏡に参入（外科分野）

1968年　米国に現地法人設立

1964年　欧州に現地法人設立

1950年　世界で初めて胃カメラを実用化

1949年　「オリンパス光学工業株式会社」に社名変更

1936年　カメラ事業に参入

1920年　商標を「オリンパス」と登録、顕微鏡「旭号」発売

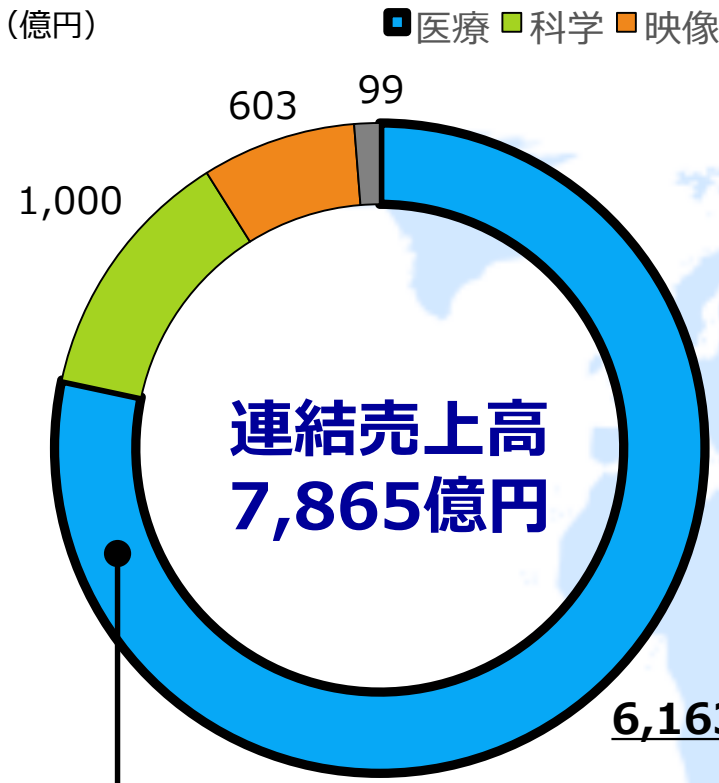
1919年　株式会社高千穂製作所として創立

Copyright Olympus Corporation

*CSP=Corporate Strategic Plan

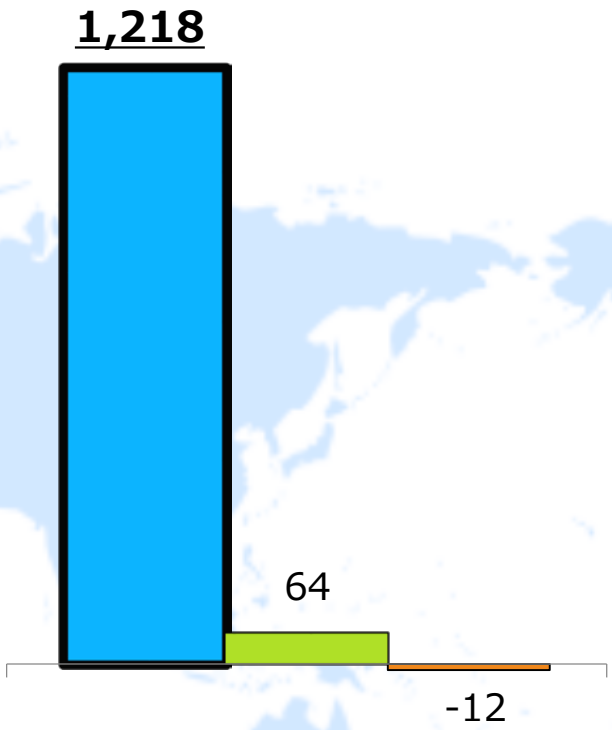
オリンパスのビジネスドメイン

2018年3月期連結実績



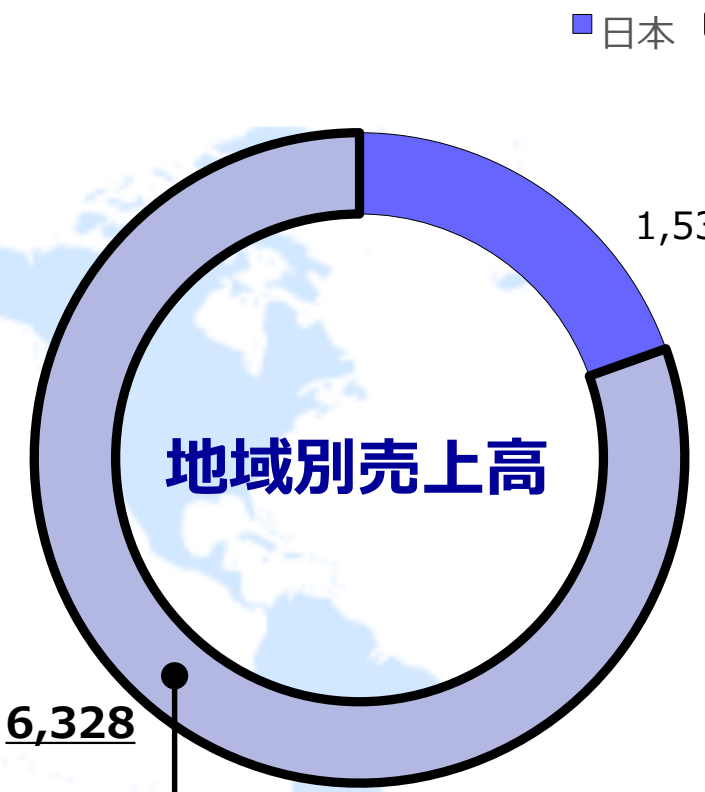
連結売上高
7,865億円

医療事業の売上高
約8割



連結営業利益
810億

※その他、全社消去で-460億円



地域別売上高

海外売上高
約8割

Copyright Olympus Corporation

2．事業概要

（1）医療事業

Copyright Olympus Corporation

2. 事業概要（1）医療事業

- オリンパス医療事業が提供する2つの価値

医療事業を取り巻く環境

- 高齢化の進展
- 医療コスト削減の圧力
- 患者さんのQOL（Quality of Life）の向上

早期診断
（Early Diagnosis）

低侵襲治療
（Minimally Invasive Therapy）

Copyright Olympus Corporation

オリンパスの医療事業が提供する価値

早期診断 ←→ 低侵襲治療

拾い上げ	診断	生検・採取	内視鏡治療	内視鏡外科手術	外科手術
消化器内視鏡システム	拡大内視鏡 超音波内視鏡	生検鉗子／ 細胞診ブラシ	内視鏡処置具	外科手術用 内視鏡システム	手術用エネルギー デバイス

早期診断から低侵襲治療まで、より安全でより効率的な診断・治療につながる製品を通じて、
「世界の人々の健康と安心、心の豊かさの実現」に貢献する

Copyright Olympus Corporation

オリンパス医療事業の強み

①　長年に渡る医師との信頼関係を生かした製品開発

- 半世紀以上に渡る医師との協働開発体制
- 最先端のテクノロジーを活かした製品開発

②　強固な事業基盤

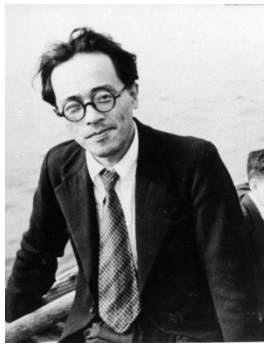
- 約200拠点に広がる業界トップのサービス体制
- 内視鏡医の育成を支援するトレーニングセンター
- 医師のニーズを具現化する独自のものづくり力

Copyright Olympus Corporation

① 長年に渡る医師との信頼関係を生かした製品開発

1950年

胃カメラ開発



杉浦睦夫

1964年

ファイバースコープ

臨床試験に臨む宇治医師

1985年

ビデオ内視鏡システム

2002年

ハイビジョン内視鏡システム

2012年

- EVIS LUCERA ELITE
- EVIS EXERA Ⅲ

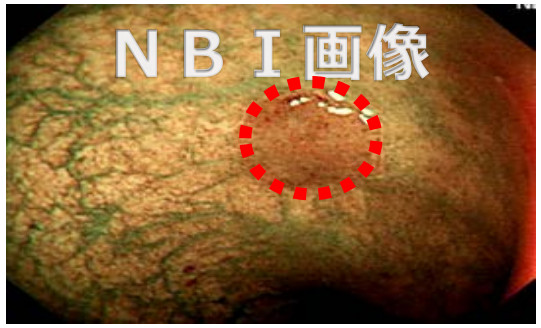
- 医師のニーズにあった製品開発力、最先端の技術力
  - 1950 年に世界初の実用的な胃カメラを開発してから現在に至るまで、医師との二人三脚で内視鏡技術の改良に取り組む

Copyright Olympus Corporation

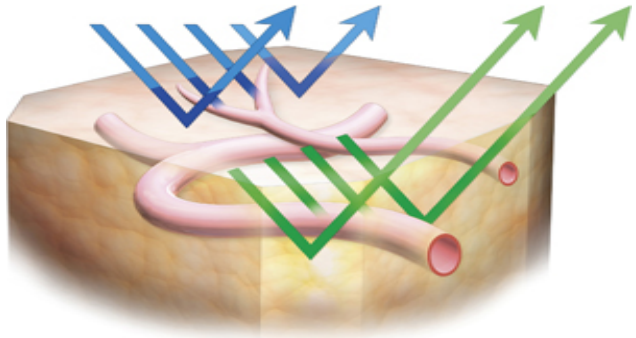
①　長年に渡る医師との信頼関係を生かした製品開発

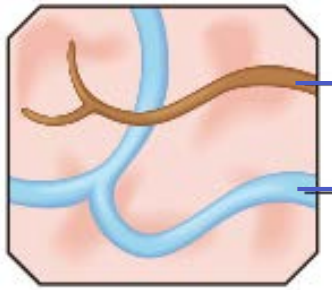
最先端のテクノロジーを活かした製品開発（消化器内視鏡領域）

- ＮＢＩ（Narrow Band Imaging）による毛細血管画像の強調表示



- がんなどの微細病変の早期発見に寄与
  - 狭帯域光を用いることでコントラストが強調される
  - 粘膜表層の微細構造や毛細血管をより見やすくする





茶色：粘膜表層の毛細血管

青色：粘膜下組織内部の太い血管

写真提供：国立がんセンター東病院（薫風会 佐野病院）　佐野先生

Copyright Olympus Corporation

①　長年に渡る医師との信頼関係を生かした製品開発

最先端のテクノロジーを活かした製品開発（外科領域）

- **IR（赤外光）・3D観察に対応した外科手術用内視鏡システム**
  - IR・3Dから2D・NBIまで、多様な観察方法に対応可能
  - 世界初の先端湾曲機能を搭載した外科手術用3Dビデオスコープ

ENDOEYE 3D 硬性ビデオスコープ

ENDOEYE FLEX 3D 先端湾曲ビデオスコープ

「VISERA ELITE II」

- **世界初のバイポーラ高周波と超音波の統合エネルギーデバイス**
  - 従来製品の約2倍のスピードで切除操作可能
  - 7mmレベルの血管のシーリング（封止）をサポート

THUNDERBEAT

SONICBEAT

THUNDERBEAT
Open Extended Jaw

THUNDERBEAT
Open Fine Jaw

Copyright Olympus Corporation

① 長年に渡る医師との信頼関係を生かした製品開発

最先端のテクノロジーを活かした製品開発（外科領域）

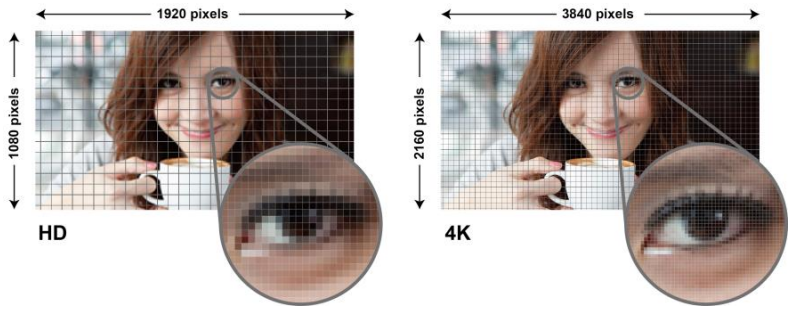
- ソニーとの合弁会社で両社の強みを結集

Sony Olympus Medical Solutions

4K技術搭載の外科手術用内視鏡システム

- 高精細画像で手術時の視認性向上に貢献
- 豊富な色再現性により、微細組織の容易な識別をサポート

4K外科手術用内視鏡システム



フルハイビジョン映像と4K映像の比較

4K 3Dビデオ技術搭載の手術用顕微鏡システム

- 高精細画像で緻密な手術をサポート
- 大型55 型モニターによる観察を実現し、術者の疲労軽減とチームサージャリーに貢献

手術用顕微鏡 ORBEYE

ORBEYEを用いた手術風景

Copyright Olympus Corporation

② 強固な事業基盤

グローバルで約200拠点に広がる業界トップのサービス体制

世界最大の内視鏡修理センター（米国）

Copyright Olympus Corporation

② 強固な事業基盤

内視鏡医の育成を支援するトレーニングセンター

- 新興国での事業拡大を目指し、トレーニングセンターを順次開設

【アジア・オセアニア売上成長グラフ】

Copyright Olympus Corporation

② 強固な事業基盤

超多品種極少生産を実現するものづくり力

- 既製品に存在しない設備、加工部品などを内製化
- 数ミクロンレベルの超精密部品を具現化する微細加工技術
- さまざまな技術とノウハウを細かく組み合わせて調整する
  日本特有の「すり合わせ技術」
- 開発からアフターケアまで一貫した製造体制を構築
  （医療現場のフィードバックを適宜生産に反映）

医療事業主力製造拠点　東北3工場

処置具「バスケット鉗子」

- 青森オリンパス

エネルギーデバイス
「THUNDERBEAT」

内視鏡スコープ

- 会津オリンパス
- 白河オリンパス

ビデオプロセッサおよび光源装置

Copyright Olympus Corporation

2．事業概要

（2）科学事業

Copyright Olympus Corporation

2. 事業概要 (2) 科学事業

「世界に認められる顕微鏡をつくる」

「顕微鏡の国産化により、
医学の発展に貢献したい」

1920年

「旭号」
オリンパス初の顕微鏡

生物顕微鏡

レーザー顕微鏡

蛍光顕微鏡

産業用機器

工業用顕微鏡

工業用内視鏡

非破壊検査機器

X線分析装置

Copyright Olympus Corporation

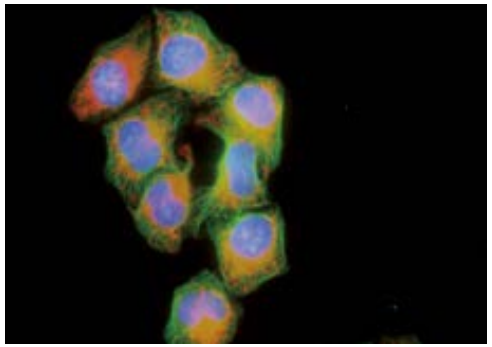
科学事業

生物顕微鏡

- 次世代医療を切り開く最先端研究を支援

  脳神経、がん研究・病理診断、再生医療（iPS細胞など）

- 先進の研究領域から、臨床、教育まで幅広く貢献



ライブセルイメージング

生物顕微鏡

脳神経科学　がん診断　がん病理診断　再生医療

（iPS細胞等）

Copyright Olympus Corporation

科学事業

産業用機器

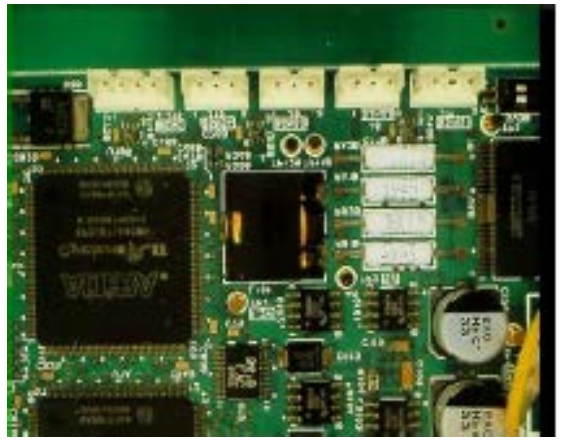
- 産業製品の生産性向上に貢献

  半導体、電子部品、自動車部品の検査

- 安全安心に暮らせる社会づくりに貢献

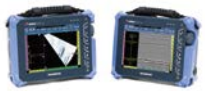
  航空機エンジン、プラント配管等の非破壊検査

  物質特性の定性的・定量的解析



半導体検査

航空機エンジン検査



プラント配管検査

部品の成分元素検証

Copyright Olympus Corporation

2. 事業概要

（3）映像事業

Copyright Olympus Corporation

2. 事業概要 (3) 映像事業

ミラーレス一眼

OM-D E-M1 Mark II

E-PL9

交換レンズ

超望遠域での手持ち撮影（三脚不使用）を実現

コンパクトカメラ

TG-5

TG-Tracker

ICレコーダー

LS-P4

DM-750

VP-15

Copyright Olympus Corporation

映像事業

収益性の高いミラーレス一眼に集中

2009年	ミラーレスカメラ発売により新規市場を開拓
2010年	女性層、アマチュア層向けにラインナップを強化
2012年	ミラーレスカメラ高級シリーズ　OM-D E-M5 発売
2013年	ミラーレスカメラ最上位機種　OM-D E-M1 発売
2013年	ミラーレスカメラ戦略モデル　OM-D E-M10 発売
2016年	ミラーレスカメラのプロフェッショナルモデル OM-D E-M1 Mark II 発売
2019年	ミラーレスカメラのプロフェッショナルモデル OM-D E-M1X 発表

PEN E-P1

PEN E-PL1

OM-D E-M5

OM-D E-M1

OM-D E-M10

M-D E-M1 Mark II

OM-D E-M1X

Copyright Olympus Corporation

映像事業

- ミラーレス一眼において国内シェア約20%

  - 「BCN AWARD 2018」において、
    ミラーレス一眼の年間販売台数第1位を獲得

BCN AWARD 2018
デジタルカメラ部門
（ミラーレス一眼）
最優秀賞

  - 「カメラグランプリ2018」において、史上初３年連続 レンズ賞受賞

    2016年 「M.ZUIKO DIGITAL ED 300mm F4.0 IS PRO」
    ～手ぶれ補正機構搭載の高性能超望遠レンズ～
    2017年 「M.ZUIKO DIGITAL ED 12-100mm F4.0 IS PRO」
    ～高性能高倍率ズームレンズ～
    2018年 「M.ZUIKO DIGITAL ED 17mm F1.2 PRO」
    ～高い解像力とボケの質を両立した広角の大口径レンズ～

「M.ZUIKO DIGITAL ED 17MM F1.2 PRO」

Camera GP Japan 2018
レンズ賞
Lens of The Year
カメラグランプリ2018

Copyright Olympus Corporation

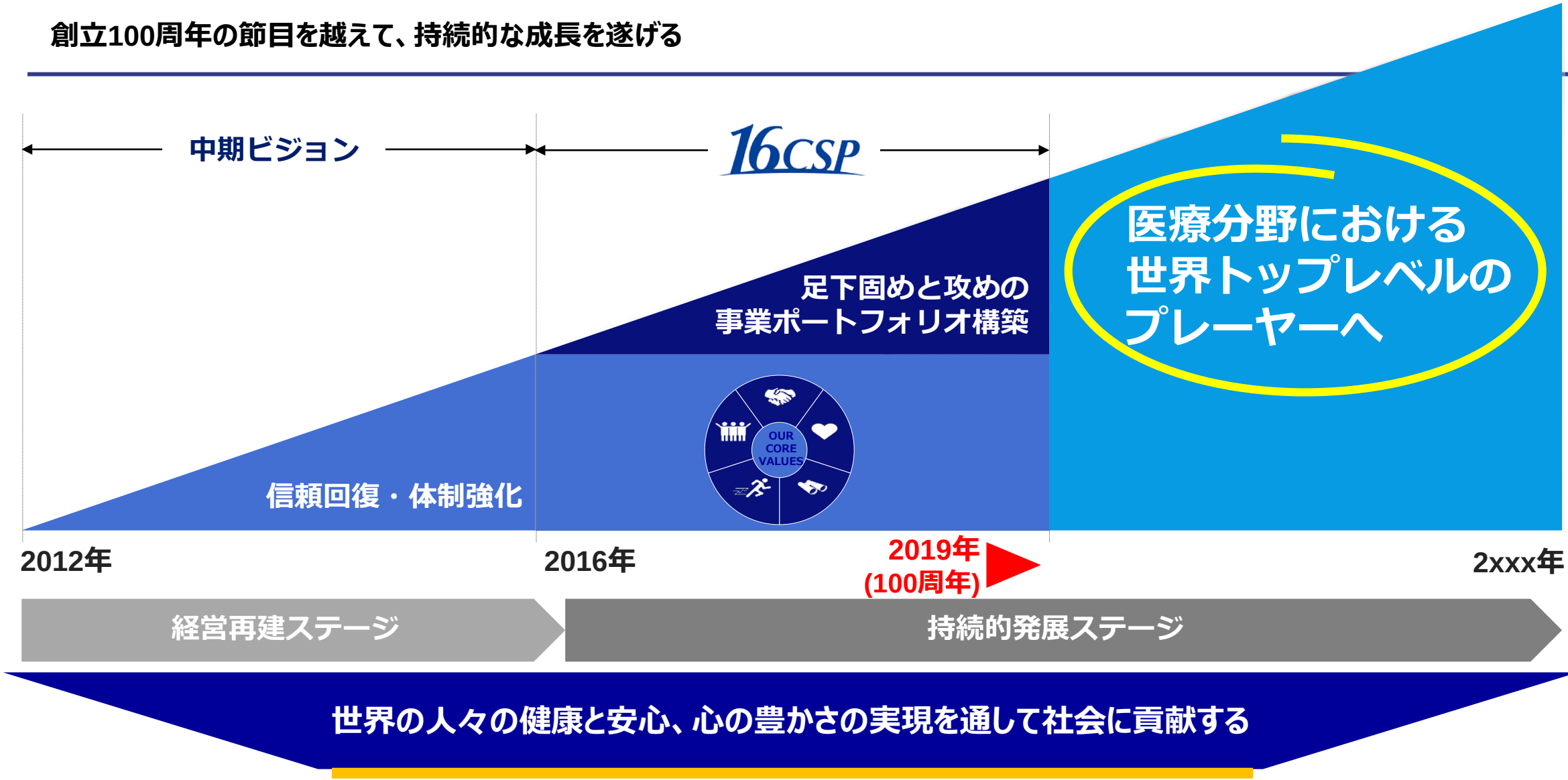
３．将来に向けた取り組み

（グローバル・メディカル・テクノロジー・カンパニーに向けての挑戦）

Copyright Olympus Corporation

これまで、そしてこれから

創立100周年の節目を越えて、持続的な成長を遂げる



Copyright Olympus Corporation

企業変革プラン「Transform Olympus」

グローバル・グループ 一体経営体制へ転換	■ グローバル経営体制と5名の経営執行責任者によるリーダーシップの強化 **→迅速な意思決定、リスクの一元化**
グローバル人事制度への転換	■ 全社の人材マネジメントシステムを刷新 **→グローバル・グループ統一で適所適材配置を実現**
“Transform Medical” 医療事業の再編成	■ 「内視鏡事業」「治療機器事業」の2事業部門体制に再編し、「治療機器事業」部門は、米国内にグローバル事業統括拠点を配置 **→迅速で無駄のない事業運営、効率的かつタイムリーな製品導入による成長ポテンシャルの最大化**
コスト削減及び資本効率 改善への取り組み	■ 2020年3月期の販売管理費を2018年3月期の水準まで圧縮 ■ 設備投資、運転資本を見直し、戦略的事業投資と株主還元に向けたフリー・キャッシュ・フローを増加 **→グローバル医療機器市場における同業他社と同水準まで大幅に改善し、株主価値を最大化**
取締役会のダイバーシティ化を伴う指名委員会等設置会社への移行	■ ビジネスのグローバル展開に即した「指名委員会等設置会社」へ移行 ■ グローバルな知見、経験を有する3名の新しい取締役候補者の選任を検討 **→経営の監督機能およびガバナンスの強化と企業価値の一層の向上**

真のグローバルなメドテックカンパニーとして持続的な成長を実現

Copyright Olympus Corporation

４．株主還元

Copyright Olympus Corporation

株式分割の実施

株式分割の概要	1．普通株式1株を、4株に分割する 2．1単元の投資水準は、約12万円*に引き下げ 3．効力発生日は、2019年4月1日（月）

- 目的

株式の分割により、当社株式の投資単位あたりの金額を引き下げ、株式の流動性を高めるとともに、投資家層の更なる拡大を図ること

- 日程

基準日公告日	2019年３月14日（木）
基準日	2019年３月31日（日）
効力発生日	2019年４月１日（月）

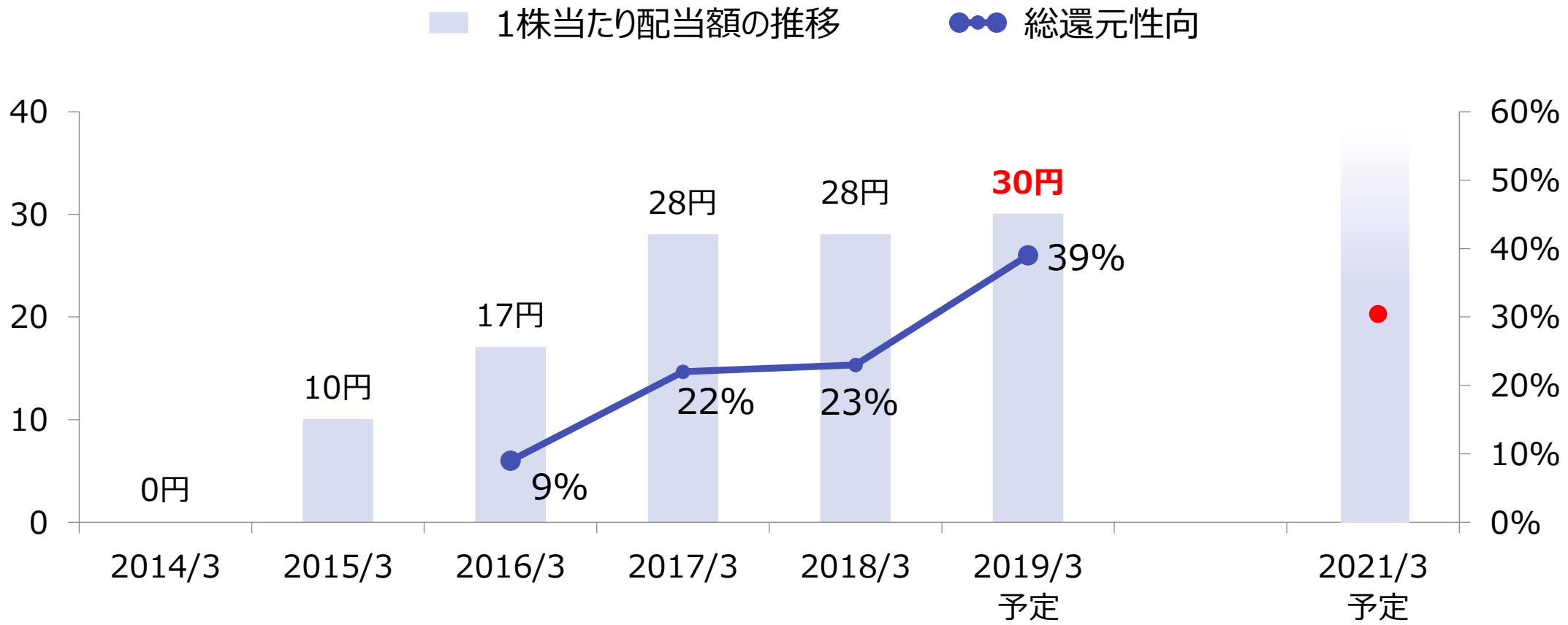
*2019年3月11日時点　当社株価より算定

Copyright Olympus Corporation

株主還元

資本配分の基本方針

1. 安定した財務基盤確保のため、資本を増強
2. 医療事業を中心とした成長領域へ積極投資
3. 将来的に総還元性向30%を目安とする



Copyright Olympus Corporation

- 本資料のうち、業績見通し等は、現在入手可能な情報による判断および仮定に基づいたものであり、判断や仮定に内在する不確定性および今後の事業運営や内外の状況変化等による変動可能性に照らし、実際の業績等が目標と大きく異なる結果となる可能性があります。
- また、これらの情報は、今後予告なしに変更されることがあります。従いまして、本情報及び資料の利用は、他の方法により入手された情報とも照合確認し、利用者の判断によって行って下さいますようお願い致します。
- 本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。

Copyright Olympus Corporation

【参考資料】 ホームページ等お役立ち情報

● 投資家情報ページ

https://www.olympus.co.jp/ir/

- 直近の決算情報やアニュアルレポートなど、投資家の皆さま向けの情報をご紹介しています

QRコード

● オリンパスニュースメール登録

https://www.olympus.co.jp/ir/mail.html

- 当社ニュースリリースや適時開示情報を配信しています。ご希望の方は是非ご登録ください

QRコード

● 個人投資家の皆さまへ

https://www.olympus.co.jp/ir/individual/

- 個人投資家の皆さま向けに当社事業内容や強み、歴史等について分かりやすくご紹介しています

QRコード

● 「OLYMPUS NEWS」アプリ

- 当社製品の最新情報や決算情報、適時開示情報、経営に関する情報等を配信しています

iOS版（App Store）

Android版（Google Pay）

Copyright Olympus Corporation